Garage

VR-テレビラック　取扱説明書

VR-124TV
(WZ/EC/SZ) 414-731/732/733

20080806

この度は当社製品をお買いあげいただき誠にありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みいただき末永くご愛用いただきますよう、お願い申し上げます。
お読みになった後は、大切に保管してください。

警告

●廃棄するときは購入店にご相談ください。焼却すると有毒ガスが発生することがあります。

注意

●火のそばに近づけて設置しないでください。火災になることがあります。
●天板棚板には登らないでください。天板棚板がはずれて転倒したりこわれてけがをすることがあります。
●天板には60kg(等分布)以上の物をのせないでください。天板が落下してけがをすることがあります。
●危険物(壊れ物、毒物劇物等を含む薬品類、生き物など)を収納しないでください。人体や衣服を傷つけることがあります。
●電化製品の設置の際は、設置する電化製品の「設置上の注意」を守り、必ず放熱のための隙間をあけてください。
●本体を移動させる際、天板を持たないでください。天板がはずれて、ケガをすることがあります。
●ネジ類がゆるんだまま使用しないでください。本体がこわれてけがをすることがあります。
●異常を発見したまま使用しないでください。本体がこわれてけがをすることがあります。
●用途以外では使用しないでください。けがをすることがあります。

一般的ご注意

●直射日光や熱、冷暖房器具の強風を直接当てないでください。ゆがみや変色の原因となります。
●移動するときは二人以上で側板を持って、持ち上げてください。引きずると破損したり床面を傷つけることがあります。
●高熱の物を直接棚板等の上に置かないでください。表面材が変色したり、剥がれることがあります。
●棚板等の上に水等をこぼしたら、ただちに拭き取ってください。放っておきますと表面材が変色したり剥がれることがあります。
●換気励行のお願い
製品購入時、化学物質の発散を感じることがあります。暫くの間は、換気を十分行うよう心掛けてください。また、室内が著しく高温多湿(気温28度、湿度50%超)になる場合には、窓を閉め切らないか、強制換気を行ってください。

お手入れ方法

○ボルトやネジのゆるみが発生した場合は、増し締めを行ってください。
○汚れを落とす場合は、から拭きするか固く絞った布などで拭いてください。
○汚れのひどい場合には、薄めた中性洗剤を使用して拭き取り、その後固く絞った布などで拭いて洗剤を完全に取り除いてください。
※シンナー、アルコール類は使用しないでください。

お問い合せ先

製品に関するご質問は、ご購入店、または下記のお問い合せセンターにお寄せください。
ガラージお客様センター
Tel.0120-331-753　9:00～18:00（日曜、祝日、年末年始を除く）

品質表示

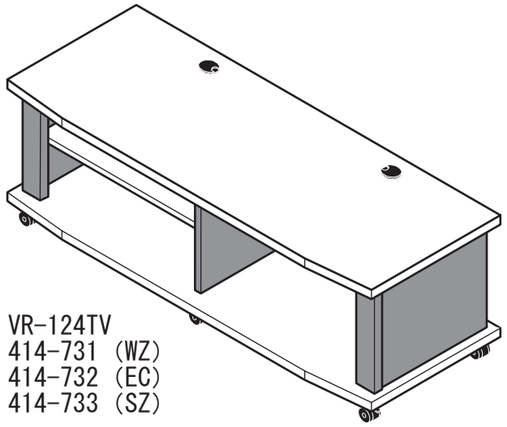
■外形寸法　VR-124TV
幅1200mm×奥行き445mm×高さ400mm
■材　質　木質繊維板(MDF,ﾊﾟｰﾁｸﾙﾎﾞｰﾄﾞ)
■表面材　天板：メラミン化粧板
本体：化粧紙貼り
■取り扱い上の注意
直射日光又は熱を避けてください。
据え付けに際し、湿気の多いところを避け、アジャスターの調整で書庫を水平に設置してください。
■表示者　プラス株式会社ガラージ事業部
東京都千代田区三番町6-14

Garage

VR-テレビラック 組立説明書

VR-124TV
(WZ/EC/SZ) 414-731/732/733

20080806



VR-124TV
414-731（WZ）
414-732（EC）
414-733（SZ）

組立の前に必ずお読みください。不適切な組立は事故につながる恐れがあります。
必ず二人以上で組立てください。

●工具類の取り扱いには十分ご注意ください。
●組立の際はお子さまに注意し、広い場所で行ってください。
●組立説明書に従って組み立ててください。組立手順を間違えると組立たない場合があります。
●組立の際、製品及び床などを傷つけないようご注意ください

注意

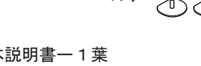
●組立手順に従い、はめ込む部分は確実にはめ込んでください。不十分ですと使用中に製品が破損し、ケガをする恐れがあります。
●組立手順に従い、ネジなどで確実に止め、組み立ててください。不十分ですと使用中に製品が破損し、ケガをする恐れがあります。

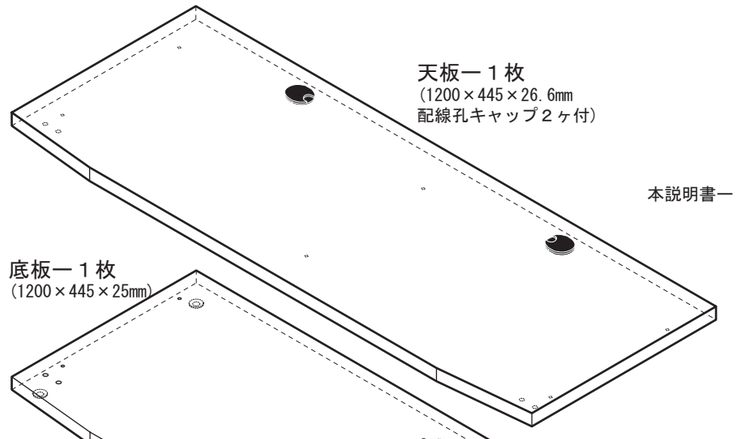
部材

最初に必要な部品が揃っているか確認してください。
似ている部品でも左右、上下で異なる場合がありますのでご注意ください。

床のキズ防止、白本体の汚れ防止のため、敷物を敷いて作業してください。

使用工具　＋ドライバー
no.1(細)、no.2(中)の両方をご用意ください





天板ー１枚
(1200×445×26.6mm
配線孔キャップ２ヶ付)

本説明書ー１葉

底板ー１枚
(1200×445×25mm)

ロットシール（裏面）

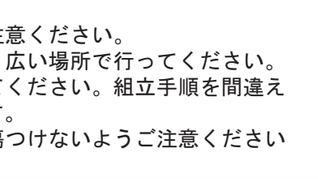
帆立板ー１枚
(25×375×295mm)
帆立板は、左右側板と似ていますが、木ダボが付いておりません。

背板ー１枚
(547×17×100mm)

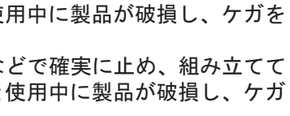
棚板ー１枚
(537×340×17mm)

左側板ー１枚
(20×350×295mm
木ダボ３本付)

３つ並んだ穴がある板が左側板で、その面が内側になります。



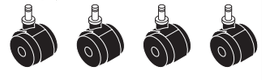
右側板ー１枚
(20×350×295mm
木ダボ３本付)



飾り板ー２枚
(60×25×295mm
木ダボ各４本付)

部品

キャスター
（ストッパー付）
ー２ヶ



キャスター
（ストッパー無）
ー４ヶ

ジョイントピン
ー16本

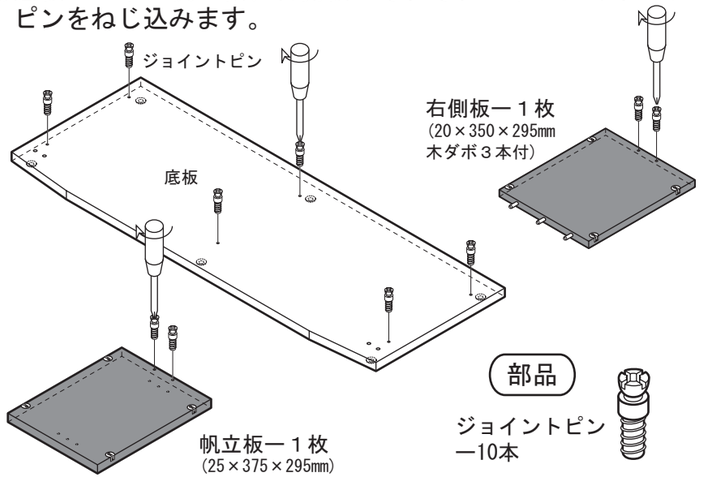
ジョイントキャップ
ー16ヶ

棚ダボー４ヶ

本説明書ー１葉

20080806
VR-124TV

❶底板に６本、帆立板、右側板にそれぞれ２本のジョイントピンをねじ込みます。

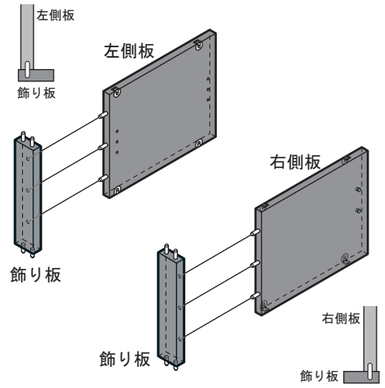


部品

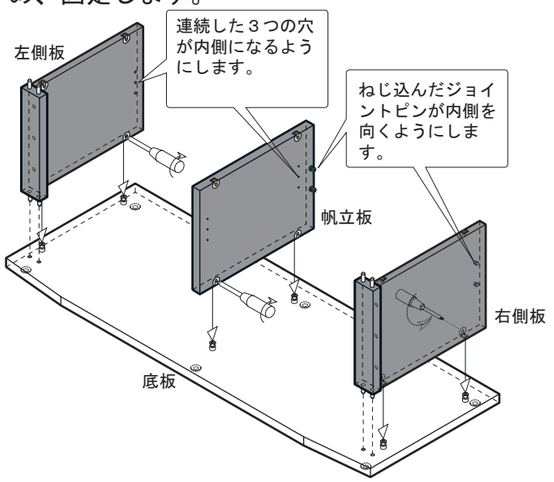
ジョイントピン
ー10本

❷右側板、左側板に飾り板を差し込みます。

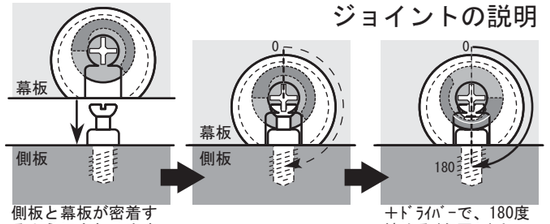
飾り板は、上から見たとき、内側に出る向きで差し込んでください。

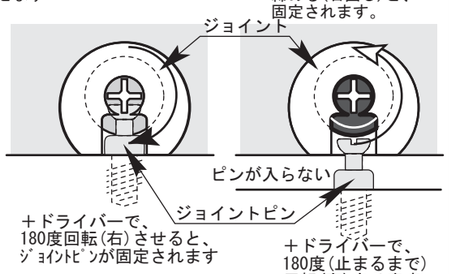


❷左右側板（飾り板含む）、帆立板を底板のジョイントピンに差し込み、ドライバーで締め、固定します。

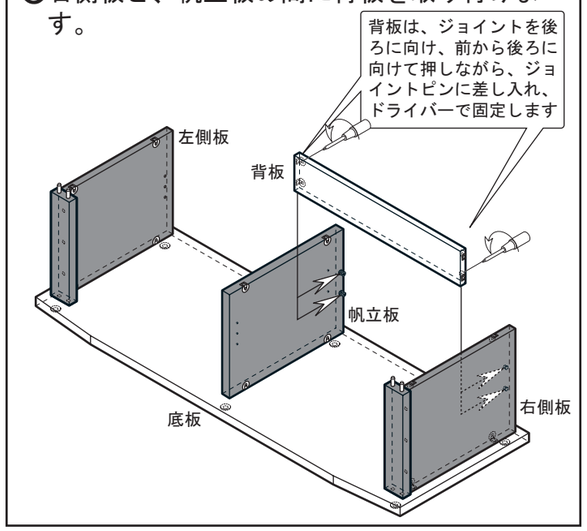


ジョイントの説明





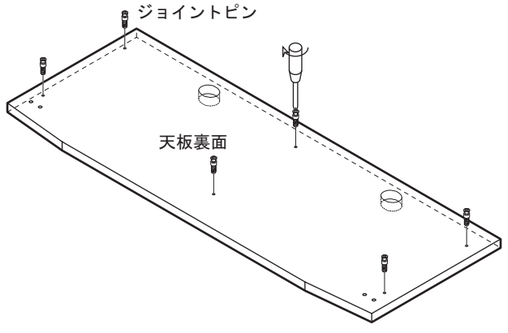
❸右側板と、帆立板の間に背板を取り付けます。



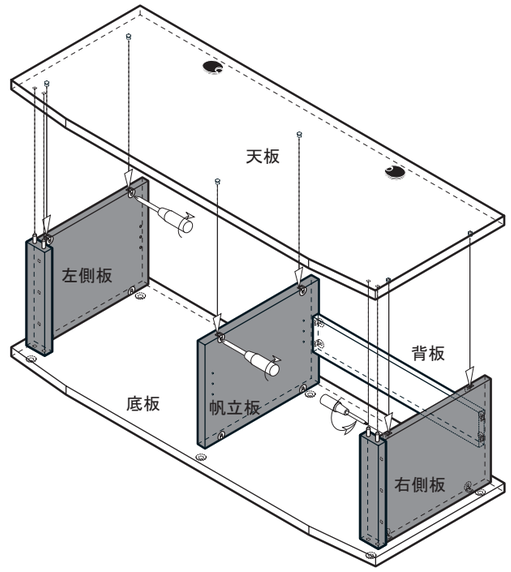
❹天板裏面にジョイントピンをねじ込みます。

部品

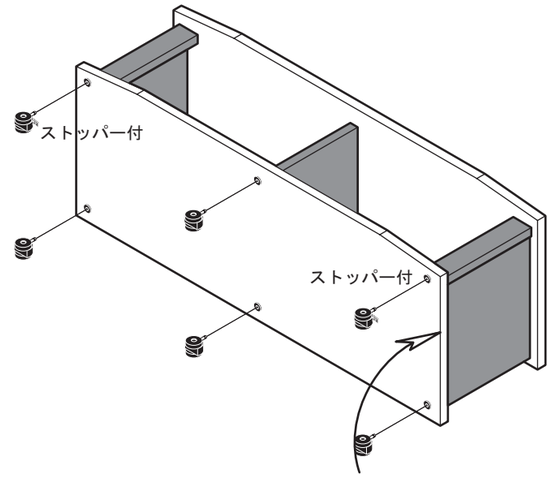
ジョイントピン
ー６本



❺天板を載せ、ジョイントを固定します。



❻背側を下にして、キャスターを差し込みます。

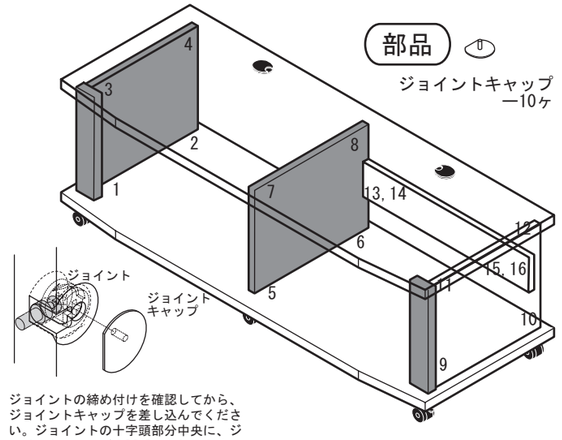


前側の、左右端はストッパー付きのキャスターを取り付け、他はストッパーなしのキャスターを取り付けます。

❼ジョイントの締め付けを確認ながら、ジョイントキャップを差し込みます。

部品

ジョイントキャップ
ー10ヶ



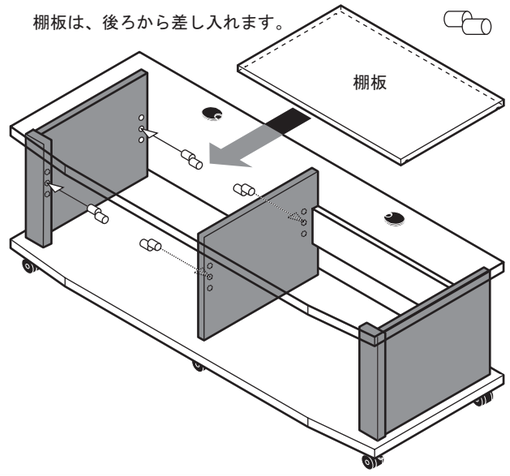
ジョイントの締め付けを確認してから、ジョイントキャップを差し込んでください。ジョイントの十字頭部分中央に、ジョイントキャップの脚部を差し込みます。

❽可動棚板を取り付けます。

部品

棚ダボー４ヶ

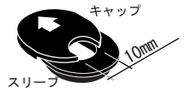
棚板は、後ろから差し入れます。



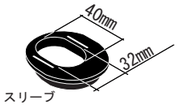
配線キャップについて

配線孔キャップは、キャップ部と側板に取り付けるスリーブ部からなっています。

キャップをした場合、キャップをスライドさせ、通線できる直径は10mmです



それ以上を通線する場合は、キャップを外し、スリーブのみを側板に取り付けてください。



⚠ 注意

- ●電化製品の設置の際は、設置する電化製品の「設置上の注意」を守り、必ず放熱のための隙間をあけてください。
- ●電化製品は、電化製品添付の説明書をお読みになり、その注意事項をお守りください。